

2010/07/13

印刷材料学レポート課題（江前）

締め切り： 8月6日(火)必着

提出方法： MS-wordなどで解答を作成し、添付ファイルで
enomae@psl.f.u-tokyo.ac.jp に送信する。FAX 03-5841-5271、郵送 も可

次の(1)~(4)すべてに答えよ。

(1) 次の用語を説明せよ（各 50~100 字程度）。

- (a) 叩解 (b) 坪量 (c) 地合
(d) 紙の異方性 (e) 引張強度

(2) 人が手にとって見たりすることが可能な情報媒体として、

- ①iPad のような携帯情報端末あるいはスマートフォンと
②紙の書籍や印刷物

の違いについて、品質、価格、携帯性、多様性など自分の好きな観点を 3 つ以上
取り上げて論ぜよ（300 字程度）。

(3) 抄紙実習で行った実験について、紙のどのような処理がどのような性質を決めて
いるかを説明せよ（300 字程度）。抄紙実習を受けていない人は、「講義で説明し
た画像処理による紙の物性評価の方法についてまとめ自分の研究などに応用でき
そうな接点について説明せよ。（1000 字程度）」

連絡先：

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科
生物材料科学専攻製紙科学研究室 江前敏晴（えのまえとしはる）
Tel 03-5841-8199 Fax 03-5841-5271 携帯 090-9291-6374
e-mail enomae@psl.f.u-tokyo.ac.jp

このレポート課題は、

<http://psl.f.u-tokyo.ac.jp/hp/enomae/chiba2010/> から入手できる。